

第四十回

熊本城（熊本県熊本市）

「泉」主宰

木下 節子 選

熊本市賞

復興の天守悠遠後の月

熊本県熊本市 上田 幸子

特選句

梅雨明けて白さ際立つ天守閣

熊本県熊本市 中村 弘之

投句総数 二十三句

開函日 令和二年十月三十一日

第四十回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「泉」主宰 木下 節子 選

奈良・斑鳩町賞

相輪に突き刺さる鎌野分あと

奈良県奈良市 池田 雪彦

特選三句

家系図に俳徒がひとり門火焚く

奈良県天理市 松田 吉上

データの古きカーナビ鳥渡

奈良県生駒郡斑鳩町 内田 良平

松手入梯の上は別世界

奈良県大和郡山市 中西 健

投句総数 三十一句

開函日 令和二年十月三十一日

第四十回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「泉」主宰　木下　節子　選

子規はいく賞三句

独房の小さき高窓鰯雲

愛知県名古屋市　加島　孝允

赤とんぼせんべいかじりバスを待つ

愛知県あま市　小島　槓子

エキストラ弁当つつく秋日和

愛知県犬山市　前田　武男

特選三句

懺悔室色なき風の声聞きて

愛知県名古屋市 加島 照子

桜貝四こひろつてポケットに

愛知県名古屋市 大内 桜

ころころと木の実修学旅行生

愛知県犬山市 有本 仁政

投句総数 四十七句

開函日 令和二年十月三十一日

第四十回

子規庵（東京都台東区）

「泉」主宰

木下 節子 選

特選句

該当なし

投句なし

開函日 令和二年十月三十一日

第四十回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「泉」主宰 木下 節子 選

特選二句

大盛りの海軍カレー夏盛り

神奈川県横須賀市 齋藤 秀一

ひもすがら秋雲へ向く五番砲

神奈川県相模原市 落合 健治

投句総数 四十句

開函日 令和二年十月三十一日

第四十回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選二句

兄妹で父を語るや秋の呉

広島県広島市 沢田 みゆき

秋雨の烟る向こうに大和かな

神奈川県横浜市 浦山 展地

投句総数 二十句

開函日 令和二年十月三十一日

第四十回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選三句

決めかねてほろりほろりと葛湯溶く

京都府京都市 野田 園子

一番寺先づ地図を買ふ秋遍路

東京都新宿区 大畑 雅敬

猫の墓遊びましようとおみなえし

神奈川県川崎市 小関 新

投句総数 五十一句

開函日 令和二年十月三十一日

第四十回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選二句

赤とんぼ木のぬくもりの鶴ヶ城

神奈川県横浜市 小林 順子

石垣の頂遥か蟬時雨

茨城県水戸市 國井 麻友子

投句総数 五十九句

開函日 令和二年十月三十一日

第四十回

東松山市（埼玉県東松山市）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選三句

西瓜切る狼藉者の貌をして

埼玉県東松山市 大井 正行

盆踊り四角四面の夫誘ふ

埼玉県東松山市 大井 津由子

この先は立ち入り禁止苔の花

埼玉県東松山市 皆井 弘子

投句総数 三十四句

開函日 令和二年十月三十一日

第四十回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「泉」主宰　木下　節子　選

俳句のまちあらかわ賞

秋晴れや大屋根光るスタジアム

東京都荒川区　谷井　千絵

特選三句

焼香の列を抜ければ流れ星

東京都荒川区　池田　洋子

鉄橋に残る熱りや揚花火

東京都荒川区　山本　博章

新涼や羽二重団子土産とす

埼玉県川越市　吉野　敬子

投句総数　四十九句

開函日　令和二年十月三十一日